

高校生のための 心理学講座シリーズ

心理学と社会 — ところの不思議を解き明かす —

平成25年 8月10日(土)

会場：同志社大学 新町キャンパス 臨光館(R)201番教室

10:00-10:50	生理心理学	畑 敏道(同志社大学)
11:00-11:50	認知心理学	嶋崎 恒雄(関西学院大学)
13:00-13:50	社会心理学	サトウ タツヤ(立命館大学)
14:00-14:50	発達心理学	日野林 俊彦(大阪大学)
15:00-15:50	臨床心理学	井村 修(大阪大学)

司会：鈴木 直人 (同志社大学)

参加費無料
事前申込制
定員240名(先着順)

※ 各講義の詳細は裏面をご覧ください

開催概要

公益社団法人 日本心理学会 主催

高校生のための心理学講座 心理学と社会 一こころの不思議を解き明かすー(関西地区)

日 時: 2013年8月10日(土) 10:00~15:50

場 所: 同志社大学 新町キャンパス 臨光館 (R) 201 番教室

地下鉄 烏丸線 今出川駅から徒歩10分、京阪電車 出町柳駅から徒歩25分、バス停 今出川新町 から徒歩3分

<http://www.doshisha.ac.jp/information/campus/imadegawa/shinmachi.html#campusmap>

参加費: 無料 ※筆記用具をご持参ください。上靴は必要ありません。

※高校生、教職員の方向けの講座ですが、保護者の方、一般の方の参加も歓迎いたします。ご一緒にお申し込みください。

講座の内容

生理心理学 畑 敏道(同志社大学)

生理心理学という研究領域や、生理心理学が用いる研究手法について紹介する。また記憶と脳の関係について、健忘症の事例や動物を対象とした実験データに基づいて解説する。

認知心理学 嶋崎 恒雄(関西学院大学)

認知心理学は1970年代後半に勃興した領域である。最初にその勃興前後の歴史を、心理学が持つ人間観を中心に解説する。次に現代の認知心理学の扱う諸領域を、著名な研究を例に挙げながら解説する。

社会心理学 サトウ タツヤ(立命館大学)

対人関係、社会、文化について考えます。人前で緊張しないための社会心理学、対人印象と偏見の問題、うわさが広まるメカニズム、犯罪・裁判のプロセス、文化の違いはなぜ起きる?

発達心理学 日野林 俊彦(大阪大学)

青年期発達を中心に、生涯発達の視点から発達心理学を紹介する。思春期変化や同一性に関わる青年期の問題だけではなく、アタッチメントや心の理論のようなテーマについても幅広く紹介する。

臨床心理学 井村 修(大阪大学)

臨床心理学の発展の歴史を紹介し、研究・実践の対象となるこころの問題や技法、理論について解説する。また、簡単な体験学習や臨床心理学が実践されている職場の紹介なども行う。

参加申込方法

▶ FAXでのお申込み 以下のFAX申込フォームにてお申し込みください (FAX番号 03-3814-3954)。

▶ メールまたは往復はがきでのお申込み

「関西地区参加希望」と明記の上、住所、氏名、年齢、所属(高校名・学年等)、電話番号をお知らせください。

※ 複数名でのお申込みの場合も、皆さまの情報をお知らせください。

〒113-0033 東京都文京区本郷5-23-13 田村ビル 公益社団法人 日本心理学会

メールアドレス: jpa-highschool@psych.or.jp

※ お申込みいただいた順に受付番号をEメール、Fax、はがきにてお知らせしますので、

住所、Fax番号、メールアドレスを必ずご記入ください。

※ 往復はがきでお申込みの方は、返信用はがきに住所をご記入ください。

FAX 申込フォーム【関西地区】

フリガナ		学校名	_____ 高等学校	
参加者氏名	(男・女)	学 年	() 学 年	
住 所	〒			
メールアドレス		年 齢		
Fax番号				
電話番号				

※公開シンポジウムのためにお知らせいただいた個人情報を他の目的で使用することはありません。